



KUNITOMO Yasuyuki

©国友やすゆき



KOUE Satomi

©神五里見



SEKIYA Hisashi

©関谷ひとし



HATANAKA Jun

©畑中純

収蔵作品展

北九州が生んだ漫画家たち

— 七色のマンガ術 —

2026年3月14日(土) ⇒ 5月24日(日)

■ 開館時間 11時00分～19時00分 ※入館は閉館の30分前まで
■ 休館日 毎週火曜日 (ただし5月5日(火)は開館)

北九州市漫画ミュージアム
KITAKYUSHU MANGA MUSEUM

企画展示室

福岡県北九州市小倉北区浅野2-14-5 あるあるCity 5F
TEL. 093-512-5077 URL. www.ktqmm.jp



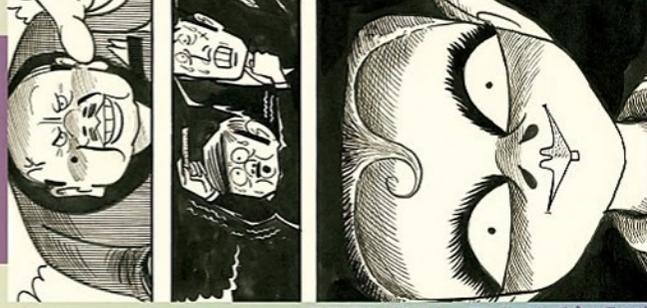
FUMIZUKI Kyoko

©文月今日子



MUTSU AKO

©睦真人



MUROTANI Tsunezo

©ムロタニツネ子



北九州市漫画ミュージアムでは、7名の北九州ゆかり作家(国友やすゆき・神江里見・関谷ひさし・畑中純・文月今日子・陸奥A子・ムロタニツネ象)の原稿・資料を寄託収蔵しています。現在では14万点を越えるコレクションになりましたが、これまで7作家を横断的に紹介する機会はありませんでした。本展は、当館初の大規模収蔵作品展となります。作風も、制作スタイルもまったく異なる7人の漫画家。それぞれの「マンガガ術」とその魅力を、多数の原画とともに紹介します。

国友やすゆき

1953年、遠賀郡水巻町に生まれる。東筑高等学校卒業。早稲田大学在学中の74年に、集英社の新人漫画賞「手塚賞」で佳作入選しデビュー。85年、当時編集者だった脚本家・劇作家の中島かずきと共に生み出した「JUNK BOY」の大ヒットで作家性を確立。その後「100億の男」や「幸せの時間」など、ヒット作を多数発表した。

神江里見

1950年、北九州市門司区(旧門司市)に生まれる。さいとう・たかをのアシスタントを経て、小池一夫の「スタジオ・シップ」立ち上げに参画。73年「ヤングコミック」掲載の「ヒモ」(原作:小池一夫)でデビュー。78年から2003年まで続いた人気連載「式手物語」など、柔らかな描線による情感豊かな人間ドラマが持ち味。

関谷ひさし

1928年、北九州市門司区(旧門司市)に生まれる。終戦後、新九州新聞社に入社。57年の上京後は「ジャジャ馬くん」「ストロップ!」「いちちゃん」などスポーツ漫画でヒット作を連発した。シャープな描線とテンポのよい語り口で人気を博し、複数の漫画誌や学年誌で活躍した。64年、第9回小学館漫画賞を受賞。

畑中純

1950年、北九州市小倉南区(旧小倉市)に生まれる。小倉南高等学校卒業。北九州、特に小倉の風土や人間模様を濃密に描いた作品群で知られる。74年の自費出版作品を経て、商業誌では77年にデビュー。79年より連載の「まんだら屋の良太」が高く評価され、81年、日本漫画家協会賞優秀賞を受賞。

KUNITOMO Yasuyuki

KOUE Satomi

SEKIYA Hisashi

HATANAKA Jun

文月今日子

1953年愛媛県生まれ。小学校の時、北九州市戸畑区に転居。九州造形短期大学美術科在学中に「フリージアの恋」(講談社『別冊少女フレンド』)でデビュー。代表作は「地中海のルカ」、「金のアレクサンドラ」、「ふくはうち」。「ミラノ♡これくしょん」(原作:国本果子)など多数。2025年、第56回北九州市民文化賞を受賞。

陸奥A子

北九州市出身。1972年、「りぼん」10月増刊号掲載の「獅子座うまれのあなたさま」でデビュー。平凡な少女が日常の中で抱く、等身大の“ときめき”を細やかに、かわいらしく描いて人気を博し、「りぼん」の看板作家として「おとめチック」ブームを牽引した。2018年、第51回北九州市民文化賞を受賞。

ムロタニツネ象

1934年、大阪府生まれ、佐賀県唐津市育ち。53年頃から「毎日中学生新聞」に「日本歴史漫歩」を発表。58年、活動の拠点を東京に移し、複数の雑誌でユーモア漫画を連載する売れっ子に。67年に発表した怪奇漫画「地獄くん」で新境地を拓く。70年代以降は子ども向け学習漫画を主軸に活躍。偉人伝・歴史読み物を多数手掛けた。



FUMIZUKI Kyoko

MUTSU Aki

MUROTANI Tsunezo

関連イベント ご参加には展覧会チケットが必要です

■ 文月今日子先生に聞く! マンガのゲンバ

原画を鑑賞しながら、創作活動の裏側をお聞きするトークイベントです。

日時 2026年4月11日(土) 13:30~15:00

参加方法 お電話もしくは右のQRコードからWEBでお申し込みください。
※2月19日(土)より受付、先着順



■ 担当学芸員によるギャラリートーク

本展と常設展を学芸員目線であつぱりご紹介いたします。

日時 2026年3月22日(日)、5月2日(土)

参加方法 各日13:30~15:00
北九州市漫画ミュージアム(093-512-5077)までお電話ください。

北九州市漫画ミュージアム
KITAKYUSHU MANGA MUSEUM

開館時間 11:00~19:00 (入館は閉館の30分前まで)

休館日 毎週火曜日 (ただし5月5日(土)は開館)

〒802-0001 福岡県北九州市小倉北区浅野2-14-5 あるあるCity 5F
TEL. 093-512-5077 URL. www.ktqmm.jp

✕ @ktqmm

📷 @ktqmm2012

📱 @ktqmm2012

入場料

一般 1,000円 中学生 300円 小学生 200円

※本展覧会チケットで、6階常設展示室もご覧いただけます。

■ 入場料無料

- 未就学児
- 障害手帳・身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方とその付添人(付添人については1名まで。なお、身体障害者の付添人は、当該身体障害者手帳の等級が1級~4級までの場合に限る)

- 入場料2割引
- 市内及び下関市・福岡市・熊本市・鹿児島市在住で65歳以上であることが確認できる方
- 50名以上の団体

アクセス

- JR「小倉駅」新幹線口から徒歩2分
- 九州自動車道「門司IC」または「八幡IC」經由北九州市都市高速「小倉駅北」ランプから車で2分

北九州市漫画ミュージアム専用の駐車場はございません。近隣の有料駐車場をご利用ください。